

題 材 「ちゃんとそうじしてよ！」(対象：低学年)

1 ねらい

皆で協力し、任された仕事は責任をもってやり遂げるようにさせる

2 場面設定

人に任せて掃除をしない

3 指導の流れ

□ (プリントを配付し、全部読む。)

みんなが「ちゃんと掃除して」と言うと、「わかった、わかった。」と言いながら、ちっとも掃除をしていません。

そんなとしお君をみなさんはどう思いますか？

□ 掃除は、学校でみんなが気持ちよく過ごせるように、みなさんや先生と一緒に、学校全体をきれいにするんですね。

もし、ゴミだらけの教室だったら、みなさん気持ちよく過ごせますか？

□ クラスには、いろいろな仕事があります。

例えば、毎日の給食の準備や係も仕事の一つです。

みなさんのおうちでも同じです。お風呂の掃除や夕食の準備など、いろいろなお手伝いをしていますね。

□ 「やりたくない」「めんどくさい」などと言って自分の仕事をしないと、みんなが困ってしまいますね。

学校でみんなが気持ちよく生活するためには、自分のやらなければいけない仕事を、きちんとやるのがとても大事です。

ちゃんとそうじてよ！

いつも女子にやらせて・・・
あそんでばかりでゆるせない

わたしたちのクラスでは、男女
4人ずつで教室のそうじをしています。

としおくんは、先生がいるときは
そうじをしますが、先生がいな
いときはみんなにそうじをさせて、あそんでばかりいます。
みんながちゅういしても、聞いてくれません。



みんな 「ちゃんとやってよ！」

としお 「わかった、わかった。」

(と言いながら、ぜんぜんやりません。)

みんな 「みんなの教室なんだから、みんな
なできれいにするのは当たり前でし
よう！」

としお 「ぼくはよごしてないよ。」

(そう言いながら、やっぱりそうじをしません。)

みんな 「・・・」

題 材 「早く帰ってきてよ・・・」(対象：高学年)

1 ねらい

他者の立場を理解し、物事を協力してやり遂げることの大切さを理解させる

2 場面設定

掃除時間、ゴミ捨てに行ったままなかなか帰ってこない

3 指導の流れ

□ (プリントを配付し、全部読む。)

さて、プリントの中では、教室の掃除はたった4人しかいないのに、わたる君がゴミ捨てからなかなか帰ってきてくれません。

□ みんなは、早く帰ってきて手伝ってほしいと訴えていますね。

それに対して、わたる君は、「友だちと話をしていた」などと、自分勝手な理由を言っていますね。

みなさんは、どう思いますか？

□ 「そんなのは理由にならない」とほとんどの人が思ったことでしょうね。先生もそう思います。

では、どうしたら、みんなで協力して掃除ができるようになるのかな？

□ 例えば、曜日によって掃除の役割を代えてみてはどうでしょうか？

わたる君は、実際に3人で教室の掃除をしてみると、その大変さがよく分かることでしょう。

また、みんなが交代でゴミ捨てに行ってみると、結構時間がかかるのが分かるかもしれません。

そうやって相手の立場に立ってその大変さを理解すれば、協力して掃除ができるようになるのではないのでしょうか？

□ みなさんも、掃除中はもちろんのこと、学校生活のいろいろな場面で、相手の立場も考えながら、みんなで協力してほしいと願っています。

は や か え
早く帰ってきてよ・・・

にん きょうしつ
3人で教室のそうじをするのは大変
は や か え
早く帰ってきてよ!

こんげつ
今月、わたしたちの班は、教室の
そうじを担当しています。4人です
るのはけっこう大変です。

わたる くん はじ
わたる君は、そうじが始まると、
すぐにゴミ捨てに行ってしまう、終わるまで帰ってこないことも
あります。

だから、教室のそうじを3人でしなければなりません。



A 子 「わたる君、もっと早く帰ってきてくれない？」

B 男 「そうだよ、3人でそうじするのは大変なんだ
よ。」

わたる 「そんなこと言ったって、ゴミを捨てるのもけ
っこう時間がかかるんだよ。」

B 男 「そりゃー、そうだろうけど。」

C 子 「でも、そうじ時間が終わるまでかかるってこ
とはないでしょう？」

わたる 「たまたま、友だちと話してたんだよ。」

C 子 「そうじ中に話すことないじゃない。」

A 子 「みんなで協力しないと、そうじはできないよ。」